

日本法政学会 第142回 総会及び研究会

日 時: 令和7年6月14日(土) 9:50～
15日(日)10:00～

場 所: 北海学園大学 豊平キャンパス
〒062-8605 北海道札幌市豊平区旭町4丁目1番40号
開催校幹事: 神元 隆賢先生

【第1日】令和7年6月14日(土曜日)

開会の辞 9:50～10:00

理事長 福島康仁

個人報告

第1報告 報告 10:00～10:30 質疑応答 10:30～10:45

「韓国における保守政党のリーダーシップと韓国社会」

(司会:石上泰州)

拓殖大学 梅田皓士

第2報告 報告 10:50～11:20 質疑応答 11:20～11:35

「英国ウェールズにおけるセルフガバナンスの進展と限界 ―ウェールズ分権議会を中心に―」

(司会:渡邊 容一郎)

駒沢女子大学 弥久保宏

第3報告 報告 11:40～12:10 質疑応答 12:10～12:25

「多様な広域連携に向けた『共通政策課題』の可視化に関する予備的研究 ―東京大都市圏の基礎自治体を事例として―」

(司会:飯塚智規)

大正大学 爲我井慎之介

昼食・理事会 12:30～13:45

総会 13:45～14:15

シンポジウムⅠ 14:20～17:30

テーマ「災害からの復興 ―日本法政学会からの提案―」

総合司会・企画趣旨説明

日本大学 松嶋隆弘

第1報告 報告 14:30～14:55

『『自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン』に関して』

日本大学 金澤大祐

第2報告 報告 14:55～15:20

「青森県八戸市の地域『防災』(政治・行政)という観点から」

八戸学院大学 横田将志

第3報告 報告 15:20～15:45

「選挙民主主義ならびに市場経済の下での復興の課題」

拓殖大学 河村和徳

第4報告 報告 15:45～16:10

「災害要配慮者の復興に向けての福祉的支援における課題」

茨城キリスト教大学 富樫ひとみ
コメンテーター 熊本大学 濱田絵美

総括

質疑応答

閉会の辞

【第2日】令和7年6月15日(日曜日)

シンポジウムⅡ 10:00～12:15

テーマ「台湾民法の軌跡 ―台湾法律史の視点から―」

総合司会・企画趣旨説明

広島経済大学 宮畑加奈子

基調報告 報告 10:10～11:00 (通訳 北海道大学 許仁碩)

「台湾民法 130 年における日本的要素」

国立台湾大学 王泰升

第2 報告 報告 11:00～11:25

「中華民国民法における伝統中国的要素」

東洋大学 後藤武秀

総括

コメンテーター 専修大学 根岸忠

質疑応答

最終コメント

閉会の辞

昼食・理事会 12:25～13:30

個人報告

第4 報告 報告 13:40～14:10 質疑応答 14:10～14:25

「ゲノム医療推進法に基づく基本計画の検討」

(司会:林弘正)

京都府立医科大学 瀬戸山晃一

第5 報告 報告 14:30～15:00 質疑応答 15:00～15:15

「司法の歴史審査」

(司会:村松伸治)

慶應義塾大学 大林啓吾

第6 報告 報告 15:20～15:50 質疑応答 15:50～16:05

「勧告的意見における憲法判断」

(司会:杉山幸一)

国士舘大学 成瀬トーマス誠

閉会の辞 16:10～16:20

事務局長 林紀行